

オンライン消防訓練の実施方法(例)

STEP① 訓練方法をメール等でお知らせします。



防火管理者



(例) 差出人：防火管理者
宛 先：従業員の皆様

今回の消防訓練は、**オンライン**で行います。
各自、〇〇日までに下記のリンクから「**よこはま防災eパーク**」にアクセスして、「**事業所コース**」から「**消防訓練**」「**消防設備**」の動画を視聴してください。
その後**実際に**建物の**消防用設備**と**避難経路**を確認してください。
最後にチェックリストを記入してメールで提出してください。

※ 動画アクセス先 URL:<https://bousaie-park.city.yokohama.lg.jp/jigyosyo-syoubou/>

STEP② よこはま防災eパークで学びます。



従業員

よこはま防災eパーク



インターネットで「よこはま防災eパーク」を検索します。
「事業所コース」から「消防訓練」及び「消防設備」を選択して、会社や自宅からでも動画・テストで学べます。

STEP③ 職場の消防用設備の設置場所や避難経路を確認します。



従業員

実際に設置されている消防用設備や避難経路を確認します。
設備の位置や操作等、災害時の活用をイメージしながら確認してください。

STEP④ 消防訓練チェックリストで実施項目を確認します。



従業員



防火管理者

チェックリストの使い方

- ・従業員は実施した項目をチェックしてください。
- ・防火管理者は従業員の実施状況をとりとまとめてください。

(例) 消防訓練チェックリスト 氏名 〇〇 〇〇

よこはま防災eパークで確認した項目

- 「消防訓練」の動画・テストをすべて実施した。
- 建物に設置されている消防用設備の動画を確認した。

職場で確認した項目

- 建物に設置されている消防用設備の場所、使用方法を確認した。
- 避難経路を確認した。

消防訓練を計画したら、事前に建物のある区の消防署へ連絡をお願いします。

詳しくは横浜市ウェブページをご覧ください。

横浜市 消防訓練



または

